

2024年3月期

株式会社エイジス

決算説明会

2024年5月15日（水）



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

agenda

- 1 2024年3月期 業績報告・重点施策総括
- 2 新中期経営計画
- 3 2025年3月期 業績見通しと重点施策
- 4 株主還元

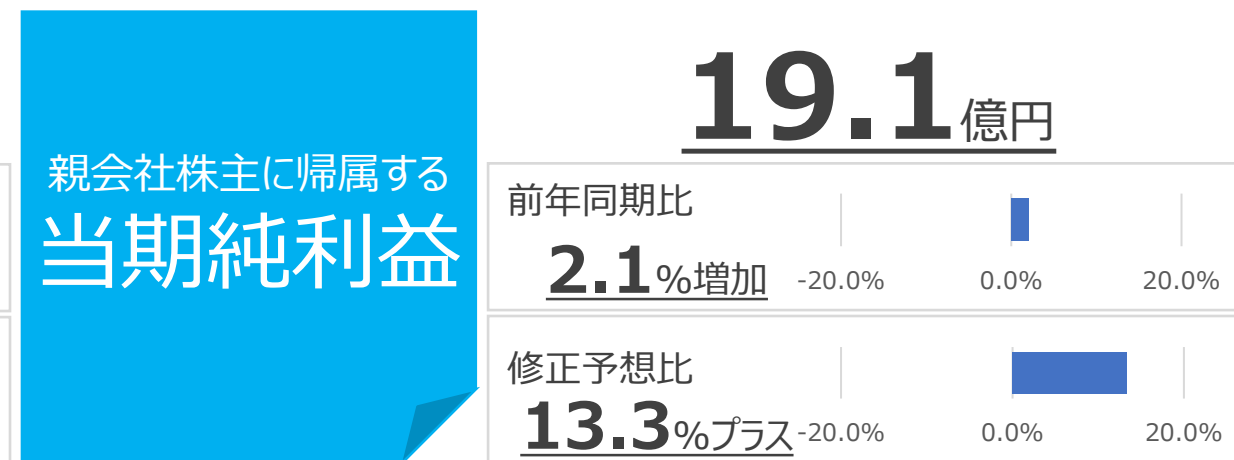
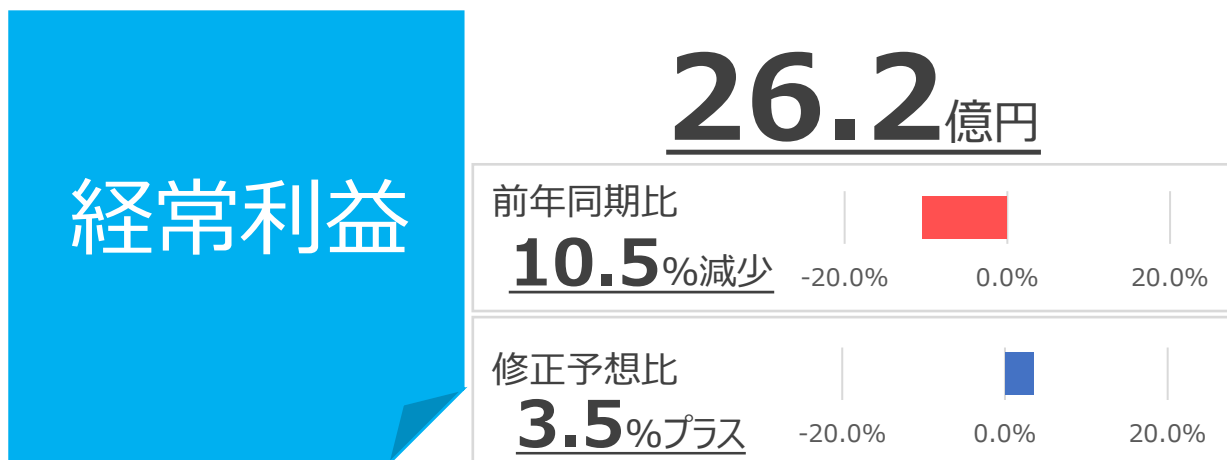
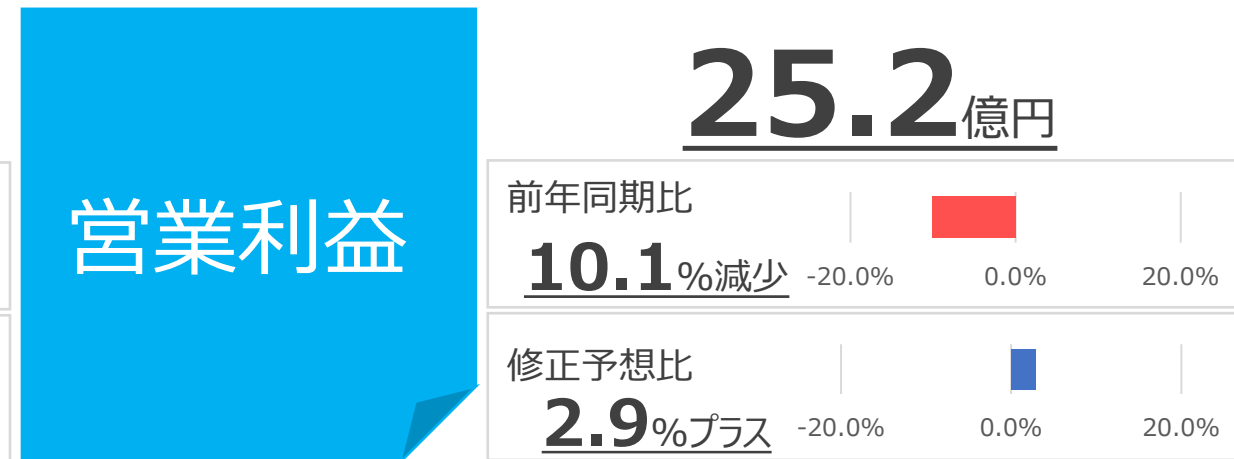
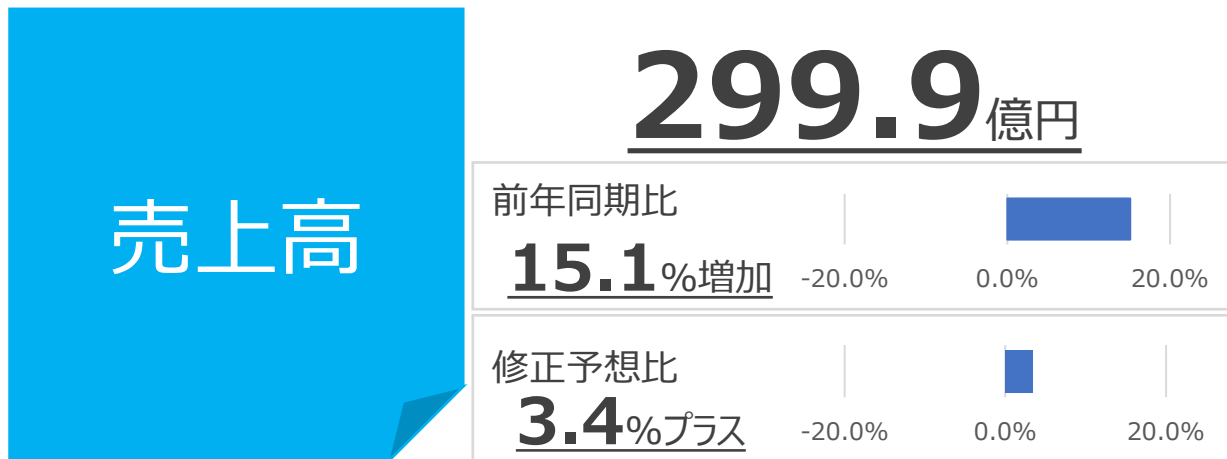
agenda

- 1** 2024年3月期 業績報告・重点施策総括
- 2 新中期経営計画
- 3 2025年3月期 業績見通しと重点施策
- 4 株主還元

2024年3月期
業績報告・重点施策総括

2024年3月期_業績報告

- 通期連結業績は増収減益。増収は3期ぶり、下半期は増収増益を実現
- 修正予想後の売上高および各利益は予想値を達成



● 売上総利益率の減少を主に、営業利益は前期比にて減少（伸長率89.9%）
修正予想に対しては各経費の圧縮により営業利益を達成

	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	前期比	増減額	2024.03期 修正予想	修正予想比	増減額	2024.03期 期初予想
売上高	26,177	26,062	29,995	115.1%	3,932	29,000	103.4%	995	26,400
売上総利益	8,519	7,375	7,669	104.0%	293	-	-	-	7,896
対売上比	32.5%	28.3%	25.6%	-	△2.7P	-	-	-	29.9%
販売管理費	4,583	4,571	5,147	112.6%	576	-	-	-	5,046
対売上比	17.5%	17.5%	17.2%	-	△0.4P	-	-	-	19.1%
営業利益	3,936	2,804	2,521	89.9%	△282	2,450	102.9%	71	2,850
対売上比	15.0%	10.8%	8.4%	-	△2.4P	8.4%	-	△0.0P	10.8%
経常利益	4,043	2,926	2,620	89.5%	△305	2,531	103.5%	89	2,931
対売上比	15.4%	11.2%	8.7%	-	△2.5P	8.7%	-	+0.0P	11.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,250	1,870	1,910	102.1%	39	1,686	113.3%	225	1,963
対売上比	8.6%	7.2%	6.4%	-	△0.8P	5.8%	-	0.6P	7.4%

※修正予想数値は2023年10月31日に公表しました業績予想の修正値を記載しております。

● 国内棚卸・リテイルサポートは減益、海外棚卸は黒字化

売上高	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	前期比	増減額	2024.03期 修正予想	修正予想比	増減額	2024.03期 期初予想
セグメント合計	26,177	26,062	29,995	115.1%	3,932	29,000	103.4%	995	26,400
■ 国内棚卸	16,387	15,836	15,808	99.8%	△27	15,500	102.0%	308	15,300
■ リテイルサポート	7,828	7,891	11,277	142.9%	3,385	10,720	105.2%	557	8,200
■ 海外棚卸	2,082	2,421	2,999	123.9%	577	3,100	96.8%	△100	3,000
消去	△120	△86	△89	-	△3	△320	-	231	△100
営業利益	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	前期比	増減額	2024.03期 修正予想	修正予想比	増減額	2024.03期 期初予想
セグメント合計	3,936	2,804	2,521	89.9%	△282	2,450	102.9%	71	2,850
■ 国内棚卸	3,107	2,330	2,180	93.6%	△149	2,090	104.3%	90	2,360
■ リテイルサポート	984	521	220	42.2%	△301	220	100.0%	0	400
■ 海外棚卸	△175	△123	107	-	230	50	214.5	57	50
消去	18	75	13	-	△61	90	-	△77	40

※修正予想数値は2023年10月31日に公表しました業績予想の修正値を記載しております。

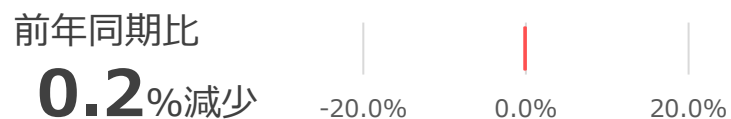
国内棚卸サービス

売上高：商品在庫数量の減少は下げ止まり、実施時期の拡大や主要顧客からの受注数は増加したものの、一部顧客における棚卸実施回数の減少、事業再編に伴う一部サービスの移管などによる売上の減少要因があり、**通期売上高は減収（4期連続）**となった。

営業利益：社員基本給のベースアップや従業員の賃上げに加え、顧客構成の変化による料率の低下が影響したことによる粗利率の低下などで、**減益（3期連続）**となった。

売上高

158.0億円



営業利益

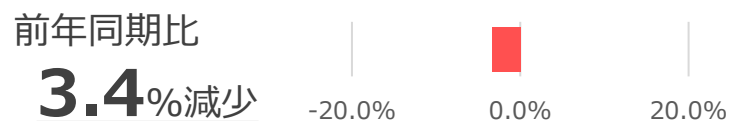
21.8億円



※対売上比：△0.9P

売上総利益

52.6億円



※対売上比：△1.1P

販売管理費

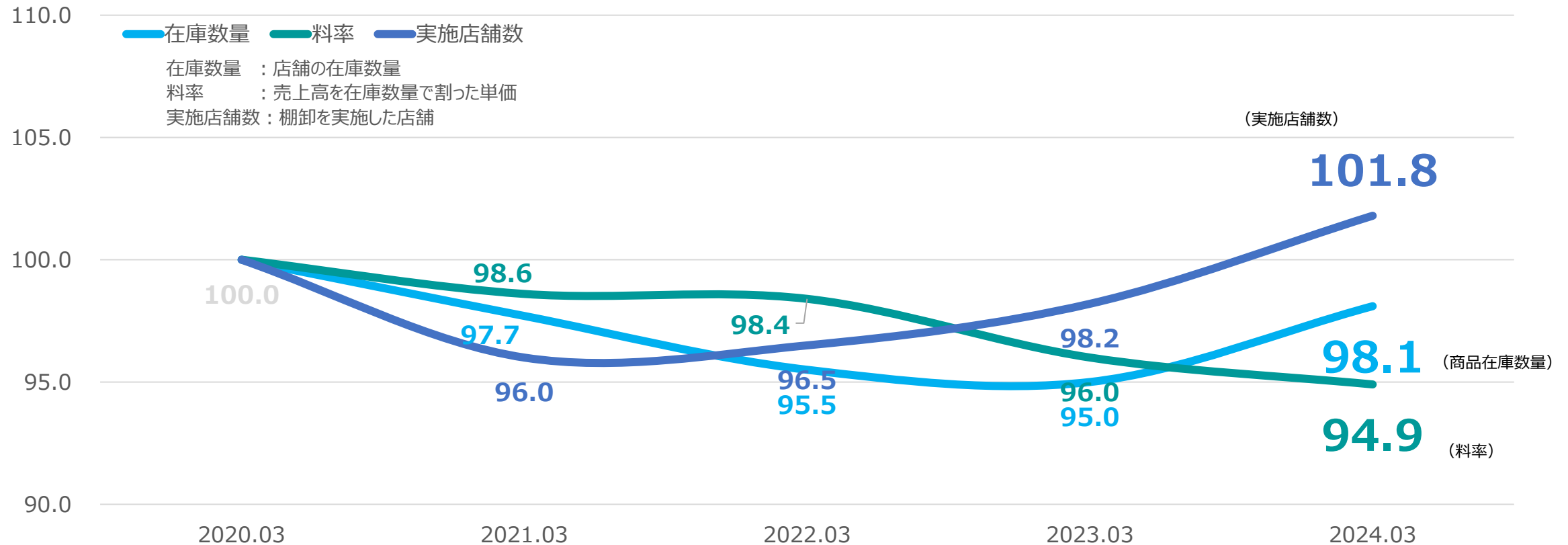
30.8億円



※対売上比：△0.2P

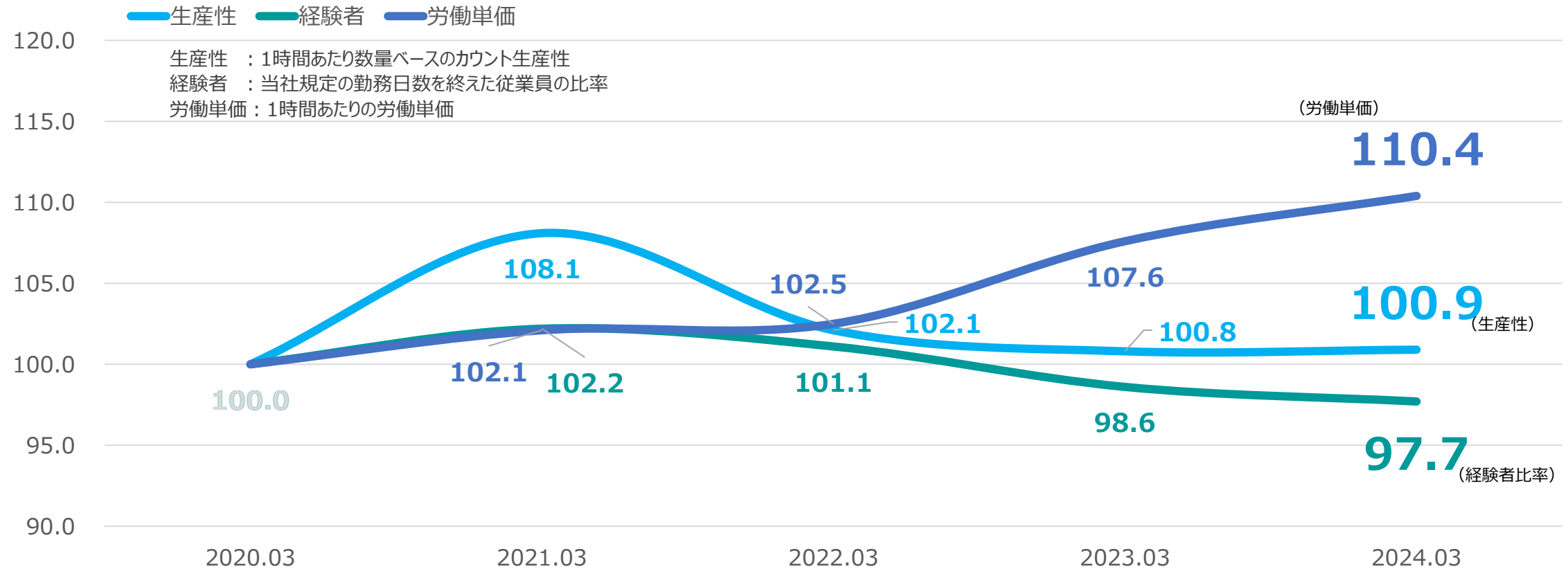
- ▶ 実施店舗数はコロナ前の水準に回復した
- ▶ 実施店舗数に比例し商品の総在庫数量の増加は見られたが、1店舗あたりの商品在庫数量ならびに料率の減少は継続となった

【graph】 2020.03期 の数値を100とした場合の推移



- ▶ 新期採用者数の増加等により経験者比率は0.9Pの悪化、生産性は前期比微増
- ▶ 従業員の処遇改善により労働単価は上昇を継続（前期比+2.8P）

【graph】 2020.03期 の数値を100とした場合の推移



リテイルサポートサービス

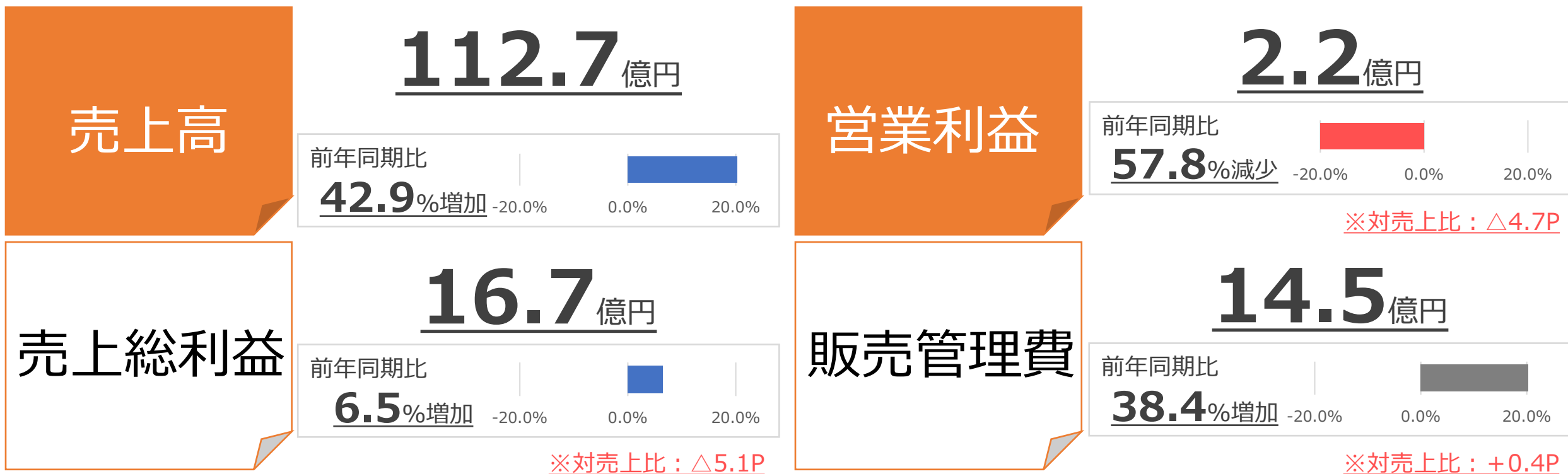
エイジスマーチャンダイジングサービス（AMS）

エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング（ARC）

ロウプ

mitoriz

- 売上高**：連結子会社化した株式会社mitorizの業績及び、商品補充サービスにおける主要顧客からの受注店舗数の増加などにより、**売上高は増収（2期連続）**となった。
- 営業利益**：昨年度に行った従業員の賃上げの影響に加え、商品補充サービスの受注増加に対応するためのオペレーション体制の構築に係る費用の増加や実施条件変更などによる粗利率の低下などで、**減益（3期連続）**となった。



海外棚卸サービス

東アジア | 韓国・上海・北京・広州・香港

アセアン | マレーシア・タイ・ベトナム・シンガポール

アメリカ | USA (カリフォルニア州)

売上高：既存進出国・地域において行動制限の緩和に伴う社会経済活動の正常化が進み、受注状況は引き続き回復傾向で推移したほか、新規案件の獲得やサービス料金の引き上げなどにより、**増収（3期連続）**となった

営業利益：受注状況の回復に伴う売上増加に加え、収益力の改善に向けた施策の実行により、**黒字化（4期ぶり）**となった。

売上高

29.9億円

前年同期比

23.9%増加 -20.0% 0.0% 20.0%

営業利益

1.0億円

前年同期比

※前年1.2億円のセグメント損失

※対売上比：- P

売上総利益

8.1億円

前年同期比

88.4%増加 -20.0% 0.0% 20.0%

※対売上比：+9.3P

販売管理費

7.0億円

前年同期比

27.0%増加 -20.0% 0.0% 20.0%

※対売上比：△0.6P

2024年3月期_重点施策総括

1

棚卸会社からリテイルサービス会社へ事業転換する

- I. リモデル（改装）の拡販と受注体制を強化する
- II. 戦略的な価格設定により、繁閑格差を是正し、高品質なサービスを提供する
- III. 主要顧客に複数サービスを提供する

2

グループの柱となる新たな事業を創出する

- I. 米国リテイルサービスを研究し、日本・アジアへ新サービスを導入する
- II. 成長事業の創出に向けた投資を積極的に実行する
- III. 創造性と挑戦力を生み出す組織文化を築き上げる

3

展開地域をアジアから世界へ拡大する

- I. 海外事業の収益力を向上させる
- II. マーケティングを強化し、エイジスの認知度とブランド力を高める
- III. 現地化を推進し、進出国のシェアを拡大する

中長期方針1

棚卸会社からリテイルサービス会社へ 事業転換する

重点項目

結果

リモデル（改装）の拡販と
受注体制を強化する



- 前期比：売上高116.3%伸長
- 前期比：取引社数17社の増加（新規14社）

戦略的な価格設定により、
繁閑格差を是正し、
高品質なサービスを提供する



- 第4Q取引企業中、5割超の企業にて料率変更を実施

主要顧客に複数サービスを
提供する



- AJIS顧客に対するクロスセルによるリテイルサポートサービスの導入割合は、対象87社中約25%

中長期方針2

グループの柱となる新たな事業を創出する

重点項目

結果

米国リテイルサービスを研究し、
日本・アジアへ新サービスを導入
する

- 米国においてリテイルサポートサービスは提供開始
- 日本を含むアジアに展開できる新サービスの発掘には至らず

成長事業の創出に向けた投資を
積極的に実行する

- 自治体事業獲得に向けた活動を強化（アプローチ52件）
- DX関連投資：教育（基本セミナー、AxrossRecipe等）、システム（デジタルMAP、基幹刷新PJ）

創造性と挑戦力を生み出す
組織文化を築き上げる

- ダイバーシティ実現プロジェクトを中心にAJIS Diversity実現に向けた活動を推進
- エイジスグループビジネスピッチコンテストの開催

中長期方針3

展開地域をアジアから世界へ拡大する

重点項目

結果

海外事業の収益力を向上させる



- オフィス移転による固定費改善、人員の適正化を推進し、販管費率前年比2.0%（東アジア・アセアン既存進出国）の改善
- 100社以上の企業にて料率変更を実施

マーケティングを強化し、エイジスの認知度とブランド力を高める



- 取組みを推進し、サイトアクセス数は改善
 - 海外マーケターの採用
 - 中国、香港サイトの改修、掲載情報の更新、サービス内容の詳細情報追加

現地化を推進し、進出国のシェアを拡大する



- 現地に即したオペレーションやマネジメント体制を構築するためのサポートを実施

agenda

- 1 2024年3月期 業績報告・重点施策総括
- 2 **新中期経営計画**
- 3 2025年3月期 業績見通しと重点施策
- 4 株主還元

新中期経営計画

新中期経営計画概要

Mission

エイジスグループは、プロフェッショナルとして
お客様に最高のサービスを提供することにより、
チェーンストアの発展と豊かな社会の実現に貢献します。

Vision

日本の棚卸のエイジスから
世界に展開するリテイルサービスのエイジスグループへ

Values

誠実
Integrity



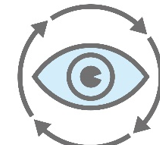
個人の尊重
Respect for the Individual



顧客主義
Put the Customer First



現場主義
Hands-on Approach



挑戦
Challenge





従業員・顧客・取引先、株主、そして社会にとって、魅力的なエイジスグループであり続けるために

100年企業を目指し、変わります。

エイジスグループが変わることで、より豊かな社会の実現へ

- **社会的価値向上**に向けた取り組み
- 取り組み実現のための
新中期経営計画 **vision50** の策定



サービスプロバイダーから ソリューションプロバイダー へ

当グループの強みを活かし、



×



『



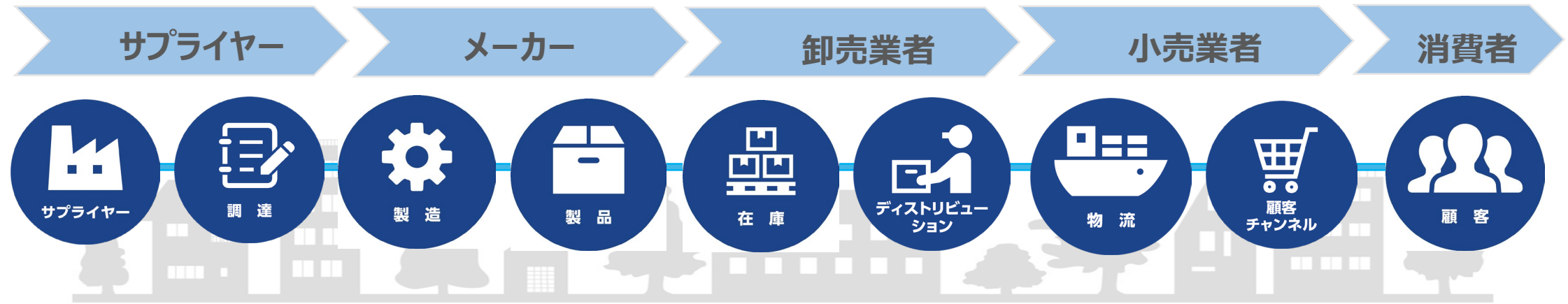
×



』

お客様にとって必要な『新たな価値』を創出する。

- 人と技術、そしてデータにより
メーカーと小売業と消費者をつなぐ 唯一無二の存在へ



- 将来的にはサプライチェーン・マネジメントに
貢献する企業となることで、社会的価値を向上。

新中期経営計画ではこれらの社会的価値向上に向けた取り組みを実現するための事業領域、目標を設定。

名称: **vision50** (ビジョンゴール)

創業**50**周年である2028年度に

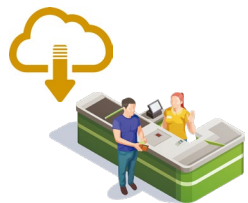
連結売上高**500**億円を達成する

▶ 新たな価値を創出

マーケティング領域

対象：メーカー

データを活用



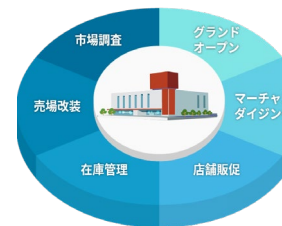
- メーカーのニーズ
- メーカー⇔リテイル



データ連携

《研究・開発》
シナジーの創出

AJIS



リテイルサポート領域

対象：小売業（リテイル）

データを収集



- アウトソース
- リテイル⇔チェック

サプライヤー

メーカー

卸売業者

小売業者

消費者



サプライヤー

調達

製造

製品

在庫

ディストリビュー
ション

物流

顧客
チャンネル

顧客

重点投資領域

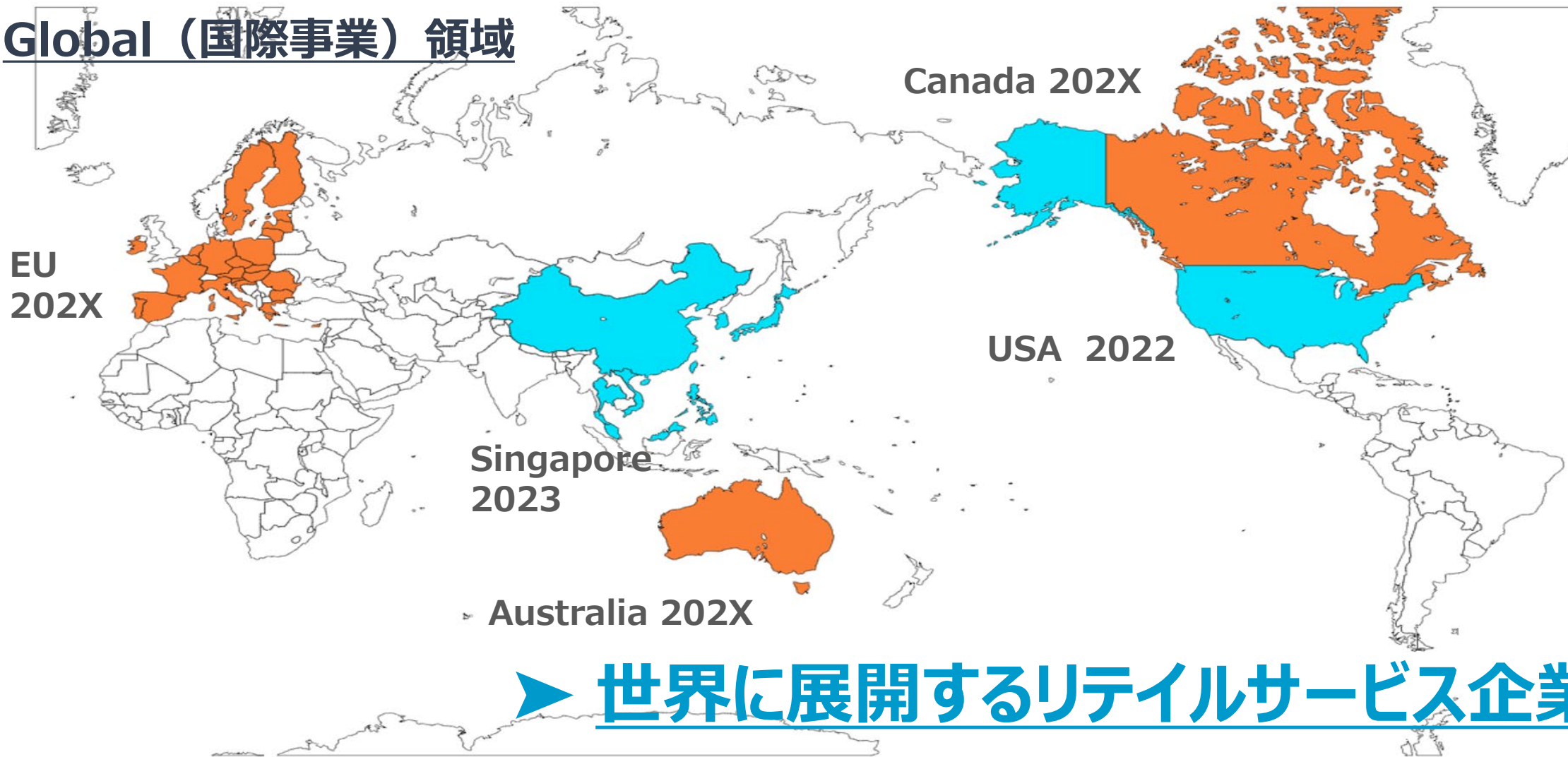
NEXT事業開発

対象：サプライチェーン全体

データを連携



Global (国際事業) 領域



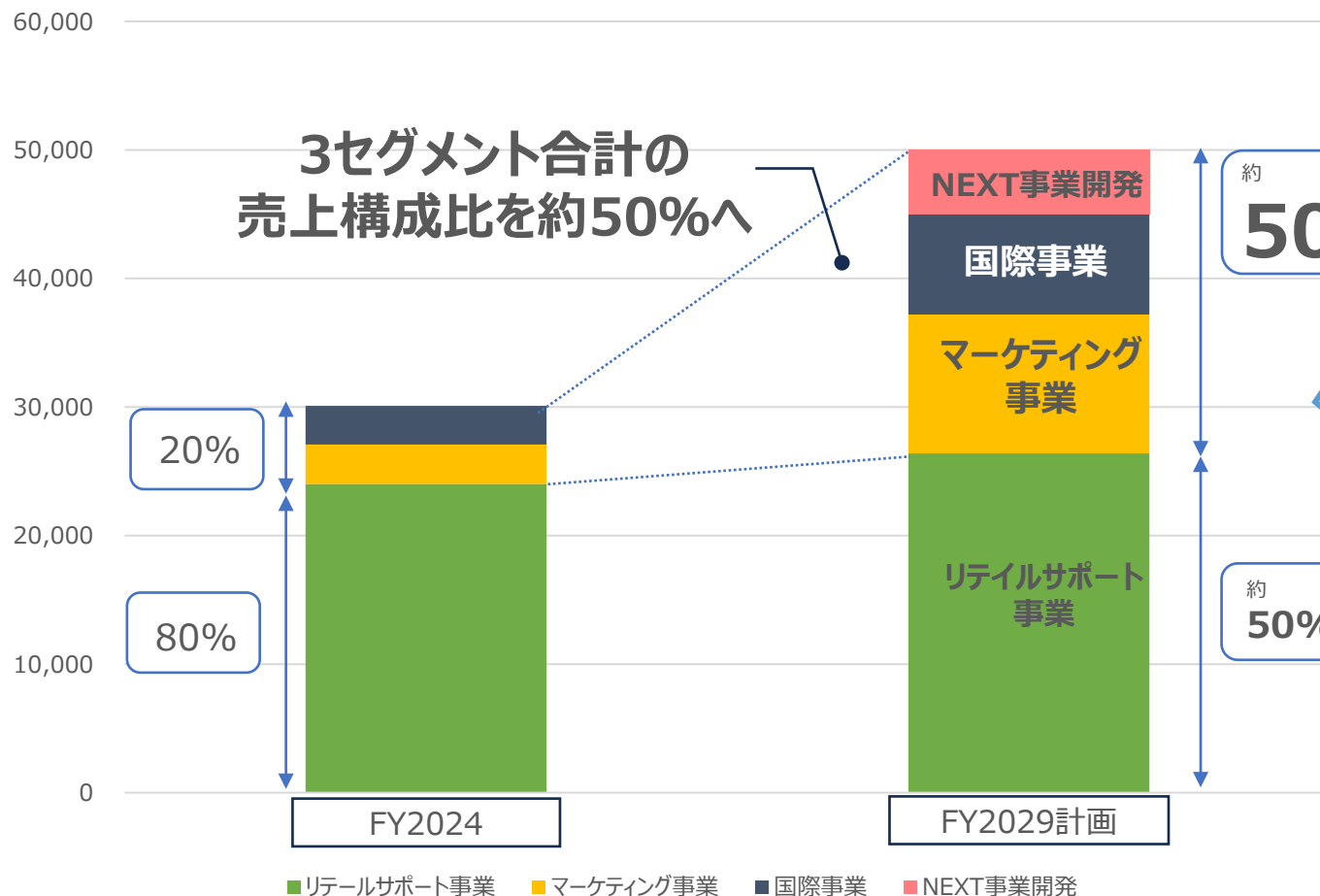
▶ 世界に展開するリテイルサービス企業へ

- 4つの事業領域で重点取組みを推進することにより、国内棚卸の一本足打法から脱却する
- 5年間でエイジスグループにおける主力企業を3社にする

AJIS 株式会社エイジス

AJIS エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社

mitoriz



事業領域

1 リテールサポート事業 株式会社エイジス エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社	2 マーケティング事業 エイジスリサーチアンドコンサルティング株式会社 mitoriz	3 国際事業 グローバルネットワーク 世界8ヵ国地域	4 NEXT事業開発
--------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	--------------------------------------------	----------------------

- 1** 小売業に対し多様なサービスやソリューションを提供
- 2** メーカーに対しマーケティングソリューションを提供
- 3** アジアから世界へ拡大
- 4** 新規事業開発、M&Aや資本提携を推進

▶ 従業員の成長

- 従業員一人ひとりが能力を十分に発揮 (人的投資)

▼ 従業員の成長を支援する4つの重点分野

Global

- 海外研修制度
- 語学教育支援
- Global人材教育支援



Digital

- デジタル教育支援
- デジタル技術導入による業務支援
- 本当にやりたかったことの実現



Diversity

- ポジション・職務の増加
- 挑戦支援
- 積極的な中途採用
- 労働環境整備



Life

- 給与 (5年後に10%以上UP)
- 賃金アップ (CPIを加味した時給の見直し)
- 福利厚生 の充実
- 予算達成に応じた自社株式の付与



vision50 (ビジョンゴール)

の実現

- リテイルサポート、マーケティング、Global、NEXT事業開発

▶ 新たな価値を創出

人的投資 新たに生み出された資産

事業投資
デジタル投資



株主還元

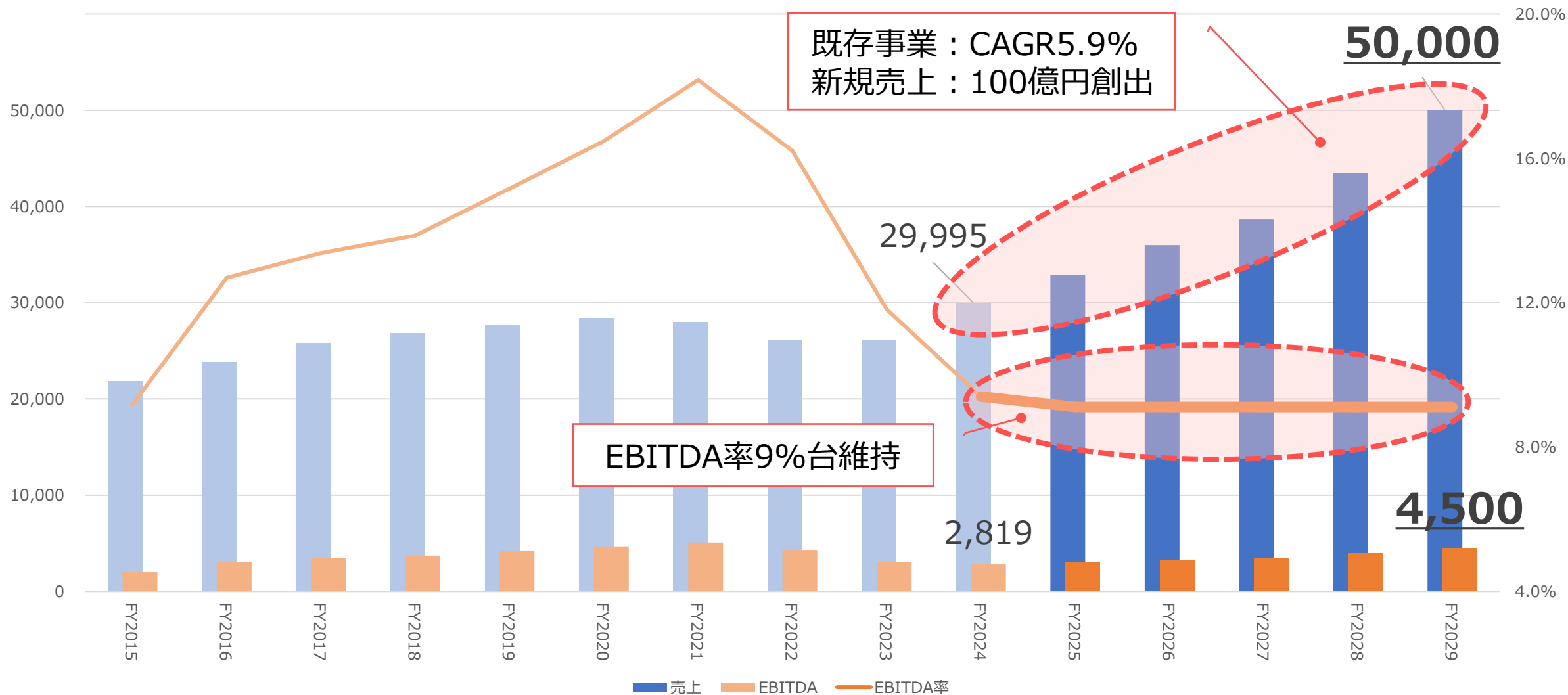
株券



▶ 100年企業を目指して

- 社会的価値を向上させ、魅力的なエイジスグループへ
- そして、より豊かな社会の実現へ

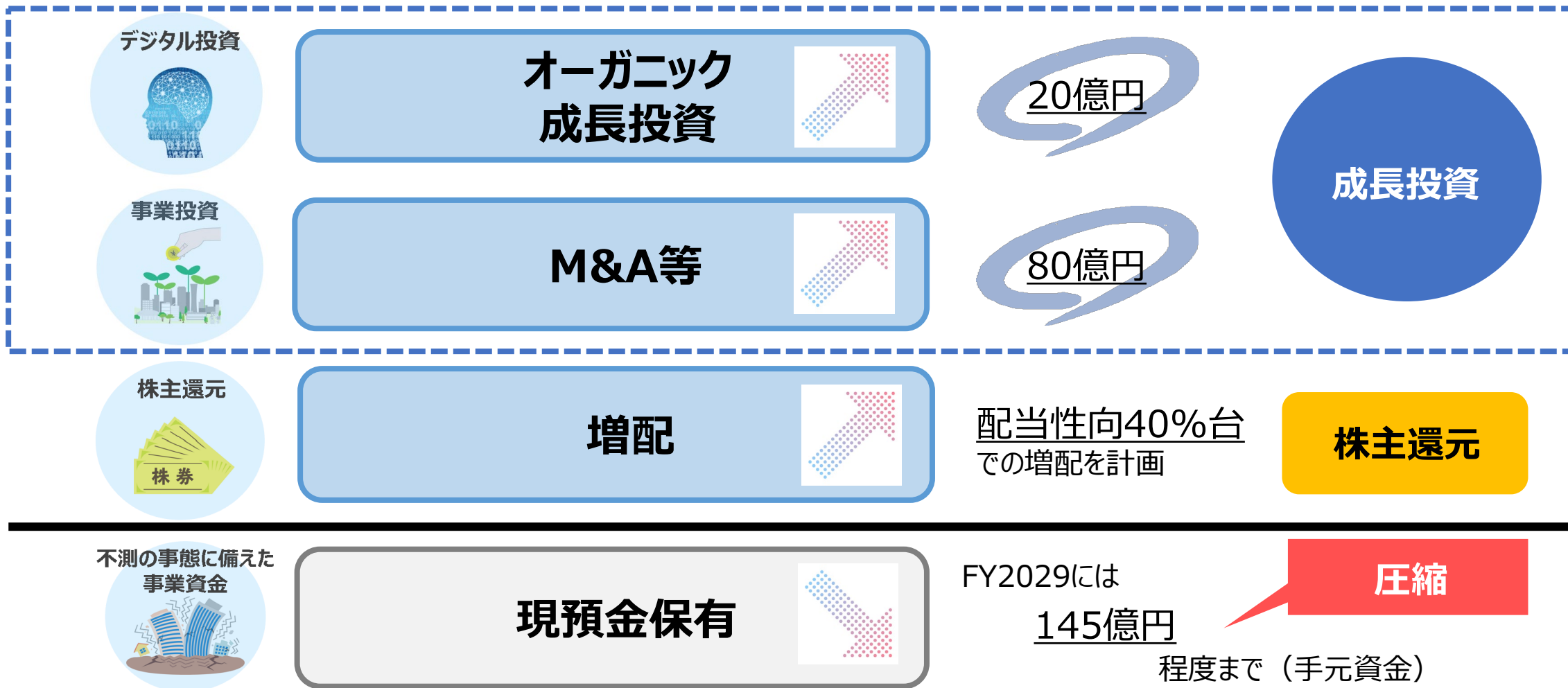
● EBITDA率を維持 (成長投資) しながら、連結売上高500億円を目指す



- 成長のためにデジタル投資・事業投資（M&A等）を100億円規模にて行い、

経済価値指標

ROE・ROIC10% (FY2029) を目指す



vision50 (ビジョンゴール)

収益力向上と成長軌道への回復を目指す5年間とする



従業員・顧客・取引先、株主、そして社会にとって、魅力的なエイジスグループであり続けるために

- **長期的なありたい姿を設定**
- vision50では5年後に**連結売上高500億円**をめざす
- 5年間は成長投資の期間と位置づけ、**100億円を事業成長**に向け活用する
- 事業成長により生み出された利益は**株主の皆さま、従業員へ還元・投資**する

新規事業の創出について

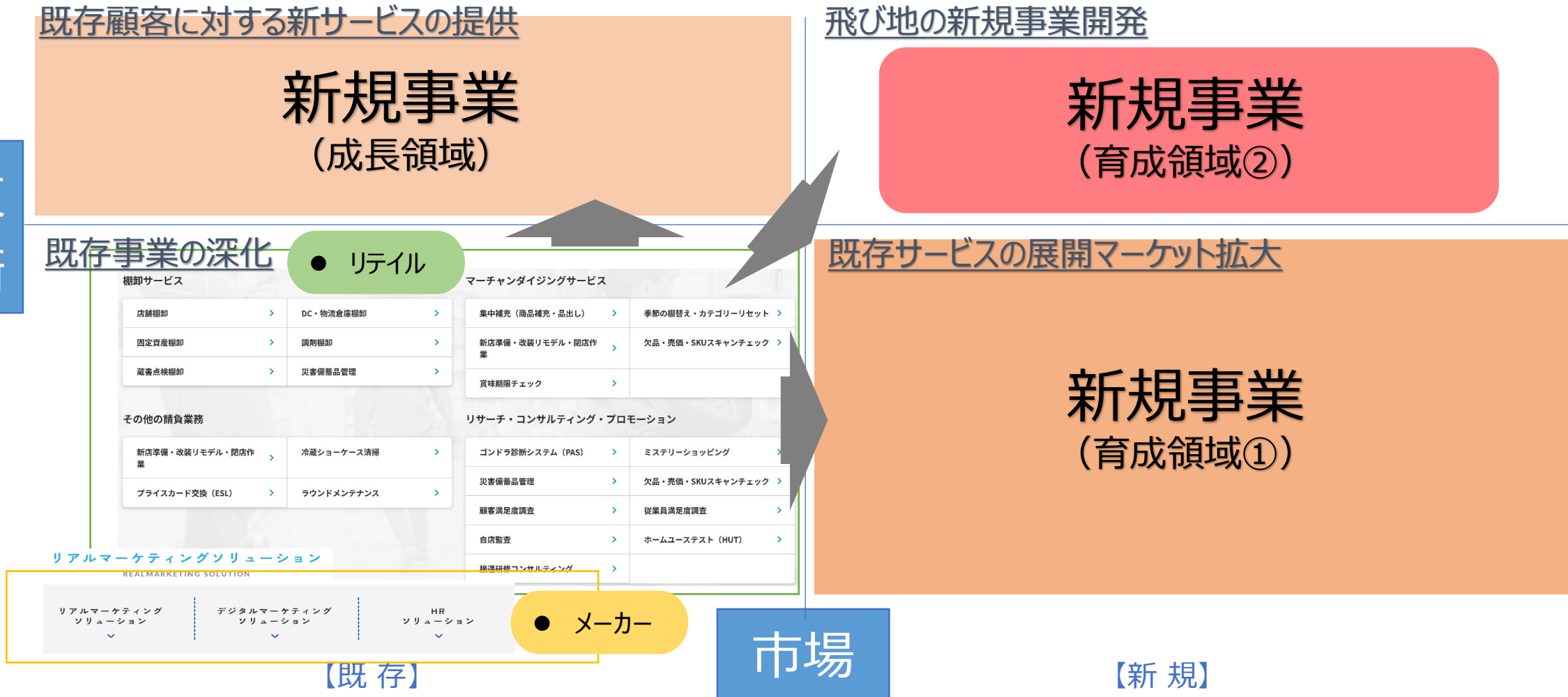
新規事業の創出について

- オーガニックグロース+インオーガニックグロースでの成長を
- コア事業の深化と新規事業の進化（外部資源の活用（M&AやCVCの活用など））を加速

【新規】

技術

【既存】



agenda

- 1 新中期経営計画
- 2 新中期経営計画
- 3 2025年3月期 業績見通しと重点施策**
- 4 株主還元

**2025年3月期
業績見通しと重点施策**

2025年3月期_業績見通し

● 連結業績は増収減益を計画する。

尚、営業利益は次年度以降にて回復（増益）を見込む。

（減益要因：vision50に基づいた人的投資、デジタル投資、事業投資（のれん償却費）の影響）

	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	2025.03期 予想	前期比	増減額
売上高	26,177	26,062	29,995	32,900	109.7%	2,904
売上総利益	8,519	7,375	7,669	8,465	110.4%	795
対売上比	32.5%	28.3%	25.6%	25.7%	-	0.2P
販売管理費	4,583	4,571	5,147	6,015	116.8%	867
対売上比	17.5%	17.5%	17.2%	18.3%	-	1.1P
営業利益	3,936	2,804	2,521	2,450	97.1%	△71
対売上比	15.0%	10.8%	8.4%	7.4%	-	△1.0P
経常利益	4,043	2,926	2,620	2,521	96.2%	
対売上比	15.4%	11.2%	8.7%	7.7%	-	△1.1P
親会社株主に帰属する当期純利益	2,250	1,870	1,910	1,658	86.8%	△
対売上比	8.6%	7.2%	6.4%	5.0%	-	△1.3P

● 全セグメントにて売上高は増収、リテールサポートは営業利益減少の予想

売上高	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	2025.03期 予想	前期比	増減額
セグメント合計	26,177	26,062	29,995	32,900	109.7%	2,904
■ リテールサポート	23,159	22,957	24,019	24,280	101.1%	260
■ マーケティング	1,057	770	3,068	5,380	175.3%	2,311
■ 国際事業	2,082	2,421	2,999	3,330	110.0%	330
消去	△120	△86	△89	△90	-	0
営業利益	2022.03期 実績	2023.03期 実績	2024.03期 実績	2025.03期 予想	前期比	増減額
セグメント合計	3,936	2,804	2,521	2,450	97.1%	△71
■ リテールサポート	3,107	2,785	2,309	2,205	95.5%	△104
■ マーケティング	984	67	91	170	185.2%	78
■ 国際事業	△175	△123	107	130	121.2%	22
消去	18	75	13	△55	-	△68

2025年3月期_重点施策

AJIS vision50

リテイルサポート

AJIS 株式会社エイジス

AJIS エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社

マーケティング

AJIS エイジスリサーチアンドコンサルティング株式会社

mitoriz

国際事業

AJIS 韓国	AJIS タイ
AJIS 上海	AJIS マレーシア
AJIS 北京	AJIS ベトナム
AJIS 広州	AJIS シンガポール
AJIS 香港	AJIS USA

1. 事業転換を実現するために新たなシナジーを創出する

- ① サービス価格・棚卸条件変更提案により収益改善を図る
- ② 高品質で高付加価値なサービスを提供することでパートナーシップを強固にする
- ③ 経営組織をスリム化し、オペレーションや成長領域へ経営資源を集中する

2. グループの柱となる新たな事業を創出する

- ① 成長事業の創出に向けた投資を積極的に実行する
- ② 米国リテイルサービスを研究し、日本・アジアへ新サービスを導入する
- ③ 創造性と挑戦力を生み出す組織文化を築き上げる

3. 展開地域をアジアから世界に拡大する

- ① 進出地域および顧客固有のニーズを満たすソリューションサービスを開発し拡販する
- ② 国際事業の収益力を向上させる
- ③ 展開地域の拡大に向けた海外展開戦略を実行する

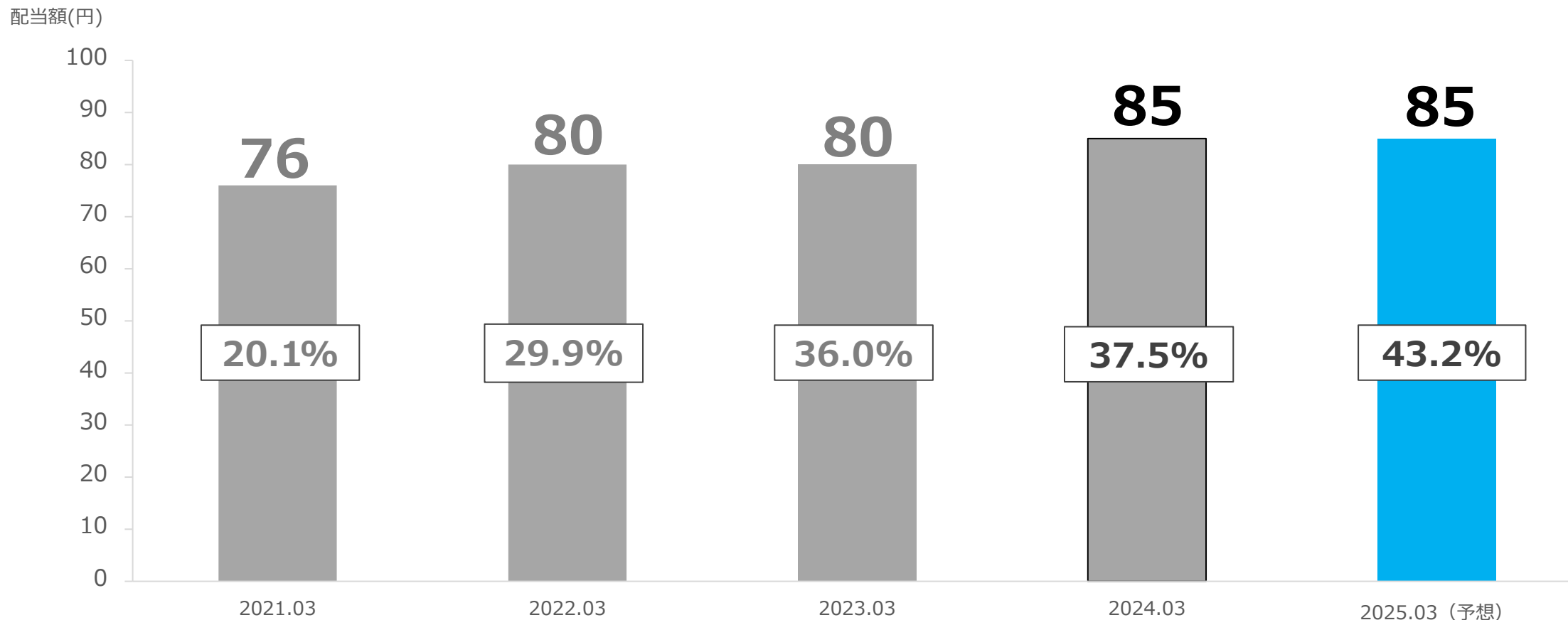
agenda

- 1 2024年3月期 業績報告・重点施策総括
- 2 新中期経営計画
- 3 2025年3月期 業績見通しと重点施策
- 4 株主還元

元還主株

- 2024.03期 配当 は1株あたり 85円 (普通配当)
- 2025.03期 配当予想は1株あたり 85円 (普通配当)

% = 配当性向



本資料における将来の予測に関する記述は、
現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、
実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

経営企画室長 小川 善央
TEL : 043-350-0911 / FAX:043-350-0800
E-mail : ajis_ir@ajis-group.com



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

FACT BOOK 2024年3月期 (連結業績)



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

株式会社エイジス

TEL	043-350-0911
FAX	043-350-0800
E-mail	ajis_ir@ajis-group.com
HP	https://www.ajis.jp



STANDARD

証券コード：4659

〈本資料に関するお問い合わせ先：経営企画室長 小川 善央〉

営業実績

業績

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
売上高(千円)	28,402,305	27,966,137	26,177,926	26,062,551	29,995,241
対前年伸長率(%)	102.6	98.5	93.6	99.6	115.1
国内棚卸サービス ※1					
棚卸受託収入(千円)	16,332,545	15,731,494	15,367,402	14,958,976	15,189,709
コンビニエンスストア(千円)	3,559,164	3,419,624	3,474,666	3,513,001	3,566,075
スーパーマーケット(千円)	2,454,178	2,226,420	2,207,281	2,105,367	2,158,468
ホームセンター・ドラッグストア(千円)	3,724,984	3,814,235	3,633,308	3,514,820	3,849,325
書店(千円)	628,600	526,505	552,187	497,995	473,680
GMS(千円)	2,488,575	2,414,163	2,232,916	1,978,255	1,837,569
専門店等(千円)	3,477,041	3,330,546	3,267,041	3,349,536	3,304,589
ロイヤリティ収入(千円)	192,359	183,449	173,306	175,086	176,100
その他(千円)	704,045	794,814	776,645	628,019	356,410
リテイルサポートサービス(千円) ※2	8,598,859	9,487,196	7,778,300	7,878,976	11,273,586
海外棚卸サービス(千円) ※3	2,574,495	1,769,183	2,082,270	2,421,492	2,999,433
売上総利益(千円)	8,787,637	9,199,238	8,519,786	7,375,854	7,669,811
売上総利益率(%)	30.9	32.9	32.5	28.3	25.6
営業利益(千円)	4,277,571	4,720,967	3,936,052	2,804,360	2,521,930
営業利益率(%)	15.1	16.9	15.0	10.8	8.4
経常利益(千円)	4,343,706	4,862,950	4,043,144	2,926,194	2,620,383
経常利益率(%)	15.3	17.4	15.4	11.2	8.7
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,011,401	3,187,513	2,250,285	1,870,510	1,910,354
親会社株主に帰属する当期純利益率(%)	10.6	11.4	8.596116438	7.2	6.4

※1 国内棚卸サービス

株式会社エイジス(当社)

※2 リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社、エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社、株式会社ロウプ、株式会社mitoriz

※3 海外棚卸サービス

エイジスビジネスサポート株式会社、艾捷是(上海)商務服務有限公司、AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.、愛捷是(広州)商務服務有限公司

愛捷是(北京)商務服務有限公司、AJIS (HONG KONG) CO., LTD.、AJIS (THAILAND) CO., LTD.、AJIS (VIETNAM) CO., LTD.、AJIS USA, Inc.

AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE.LTD.

収益および効率性

決算期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2023.03期	2024.03期
期末総資産（千円）	24,536,800	24,440,157	26,450,981	26,450,981	28,589,065
総資産回転率（回）	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1
総資産当期純利益率(ROA)（%）	13.9	9.2	7.4	7.1	6.9
自己資本（千円）	19,268,799	20,891,491	22,162,186	22,162,186	23,512,305
純資産（千円）	19,631,623	21,099,958	22,378,094	22,378,094	23,560,519
自己資本利益率(ROE)（%）	17.7	11.2	8.7	8.7	8.4
株主資本配当率（DOE）（%）	3.6	3.2	3.1	3.1	3.0
期末従業員数（人）	845	805	788	788	878
期末嘱託社員数(※1)（人）	5,051	4,331	4,652	4,652	5,364
期末従業員1人当たり売上高（千円）	33,096	32,519	33,074	33,074	34,163
期末従業員1人当たり当期純利益（千円）	3,772	2,795	2,374	2,374	2,176

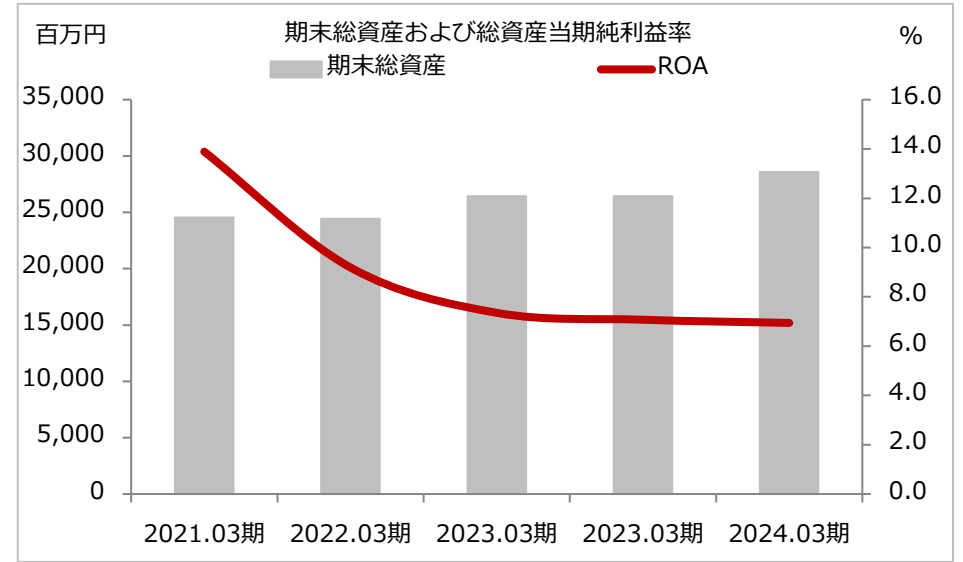
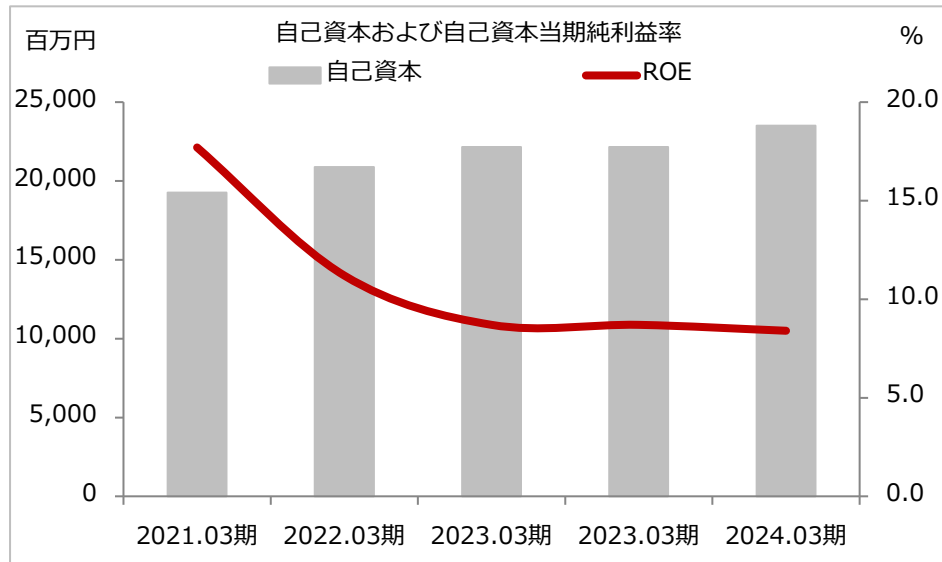
注：総資産回転率＝売上高／総資産（期首・期末平均）

総資産当期純利益率(ROA)＝親会社に帰属する当期純利益／総資産（期首・期末平均）

自己資本利益率(ROE)＝親会社に帰属する当期純利益／自己資本（期首・期末平均）

株主資本配当率(DOE)＝ROE×配当性向

※1嘱託社員(契約社員を含む)の人員数は、年間の平均人数を記載



財務分析

安定性1

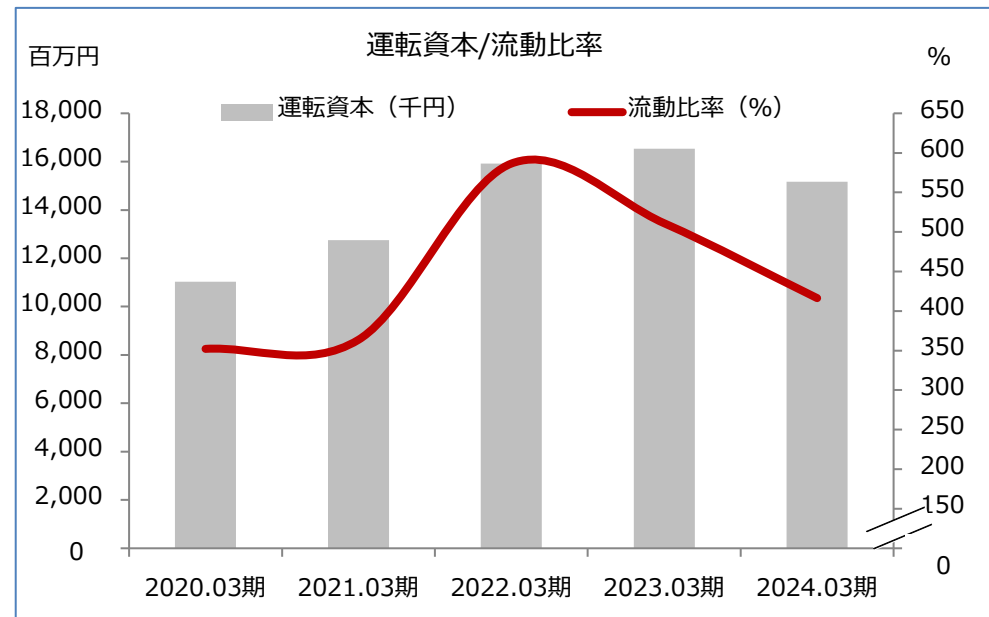
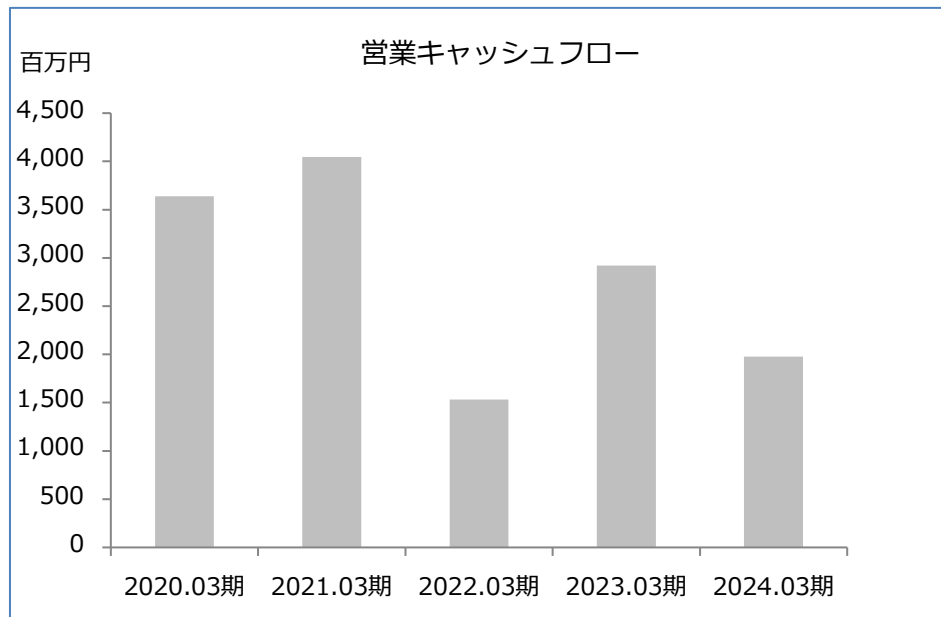
決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
流動比率 (%)	352.2	363.6	586.5	511.0	416.3
流動資産 (千円)	15,410,096	17,582,390	19,187,042	20,559,912	19,956,914
流動負債 (千円)	4,375,954	4,835,404	3,271,629	4,023,682	4,793,665
運転資本 (千円)	11,034,142	12,746,985	15,915,413	16,536,230	15,163,249
営業キャッシュフロー (千円)	3,637,633	4,047,337	1,533,649	2,921,044	1,978,338
減価償却費 (千円)	366,335	324,835	279,145	247,020	160,611
売上債権回転期間 (カ月)	1.6	1.6	1.7	1.8	1.8
売上債権 (千円)	3,797,975	3,699,150	3,834,272	3,793,821	5,098,495

注：流動比率 = 流動資産（期末） / 流動負債（期末）

運転資本 = 流動資産（期末） - 流動負債（期末）

減価償却費は有形固定資産及び無形固定資産、繰延資産に対する償却費合計

売上債権回転期間 = 売上債権（期首・期末平均） / 1カ月当たり売上高



財務分析

安定性2

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
自己資本比率 (%)	78.0	78.5	85.5	83.8	82.2
固定比率 (%)	35.2	35.4	24.9	26.3	36.6
固定長期適合率 (%)	35.0	35.3	24.8	26.3	36.3
固定資産 (千円)	5,947,384	6,954,410	5,253,114	5,891,069	8,632,150
固定負債 (千円)	72,304	69,772	68,568	49,204	234,880
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,994.5	7,088.3	1,382.6	3,160.3	905.3
受取利息・受取配当金 (千円)	31,338	41,872	38,376	40,231	60,116
支払利息 (千円)	888	570	982	1,872	3,138
有利子負債 (千円)	71,172	84,865	112,659	171,039	158,291
デッド・エクイティ・レシオ (倍)	0.4	0.4	0.5	0.8	0.7

注：自己資本比率 = 自己資本（期末） / 総資産（期末）

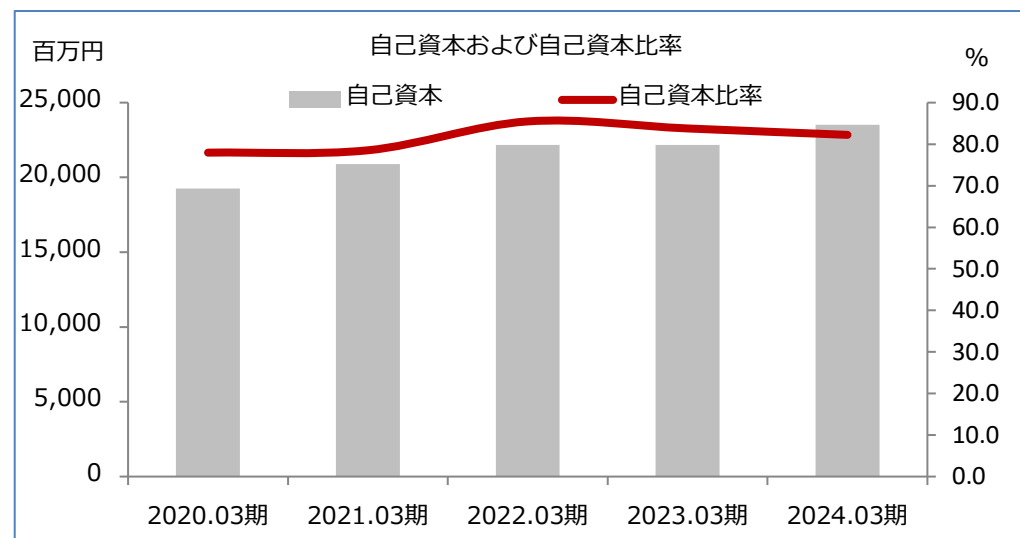
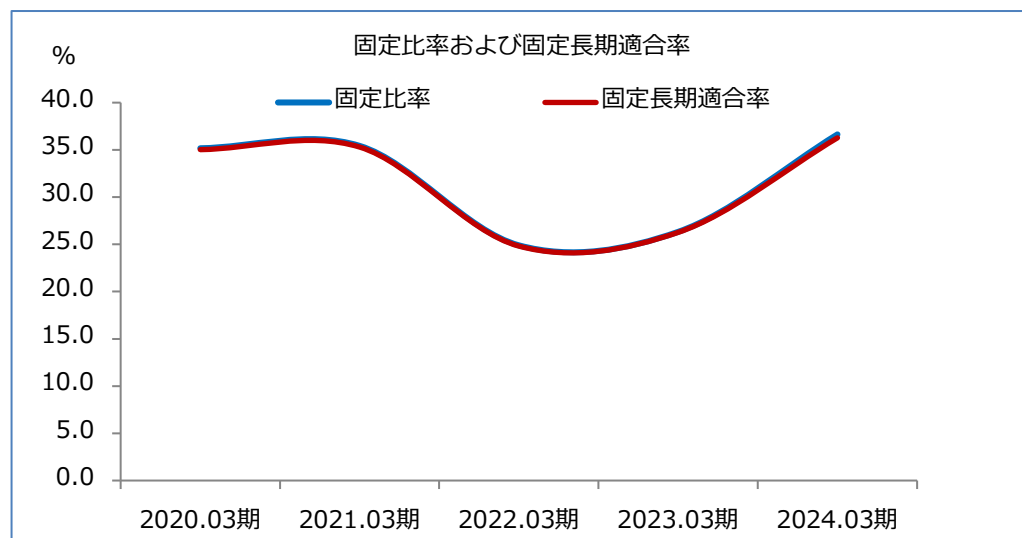
固定比率 = 固定資産（期末） / 純資産（期末）

固定長期適合率 = 固定資産（期末） / {純資産（期末） + 固定負債（期末）}

インタレスト・カバレッジ・レシオ = キャッシュフロー / 利払い

有利子負債 = 短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金 + 社債および長期借入金

デッド・エクイティ・レシオ = 有利子負債（期末） / 純資産（期末）



1株当たりデータ

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
1株当たり当期純利益 (円) ※1	358.18	378.94	267.40	222.15	226.78
1株当たり純資産 (円) ※1	1,980.27	2,290.28	2,482.07	2,631.41	2,790.48
1株当たり配当金 (円) ※2	72	76	80	80	85.00
配当性向 (%)	20.1	20.1	29.9	36.0	36.00
株価収益率 (倍)	5.45	10.11	8.97	10.32	11.23
期末発行済株式総数 (株) <自己株式を除く>	8,408,768	8,413,291	8,416,963	8,422,185	8,425,889

注：株価収益率に使用した株価は各決算期末日（3月31日の終値）の株価を使用しております。

※1 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株あたりの純利益および純資産を算定しております。

※2 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2015年3月期から2017年3月期までの会計期間においては当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

資本移動

1996年11月28日	有償一般募集	入札による募集350,000株、発行価格960円、資本繰入額480円、払込金総額473,480千円 入札によらない募集150,000株、発行価格1,240円、資本繰入額480円、払込金総額186,000千円
2000年5月19日	株式分割	1：1.2 これにより発行済株式数は4,896,000株になりました
2001年8月1日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を1,000株から200株へ変更いたしました
2002年1月4日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を200株から100株へ変更いたしました
2004年5月20日	株式分割	1：1.1 これにより発行済株式数は5,385,600株になりました
2017年4月1日	株式分割	1：2 これにより発行済株式数は10,771,200株になりました

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	11,388,410	13,296,108	14,416,705	16,165,422	14,015,065
受取手形、売掛金及び契約資金	3,797,975	3,699,150	3,834,272	3,793,821	5,098,495
有価証券	-	305,990	600,542	300,000	499,472
リース投資資産	-	-	-	-	-
貯蔵品	27,816	46,235	39,696	52,451	39,444
その他	195,894	234,906	295,825	248,217	304,437
流動資産合計	15,410,096	17,582,390	19,187,042	20,559,912	19,956,914
固定資産					
建物及び構築物（純額）	480,194	448,489	408,234	377,801	352,840
工具、器具及び備品（純額）	180,100	215,975	112,622	52,390	86,159
土地	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394
その他（純額）	386	6,193	4,098	2,669	1,780
有形固定資産合計	1,937,075	1,947,053	1,801,350	1,709,255	1,717,175
無形固定資産	879,975	811,767	301,620	307,503	2,788,735
投資有価証券	2,529,948	3,489,998	2,645,974	3,383,428	3,681,434
繰延税金資産	238,286	354,856	184,363	182,933	158,993
その他	362,097	350,735	319,805	307,948	285,811
投資その他の資産合計	3,130,332	4,195,590	3,150,143	3,874,309	4,126,239
固定資産合計	5,947,384	6,954,410	5,253,114	5,891,069	8,632,150
資産合計	21,357,481	24,536,800	24,440,157	26,450,981	28,589,065

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
負債の部					
短期借入金	60,000	77,207	108,546	170,504	158,291
1年内返済予定の長期借入金	3,513	3,545	3,577	534	0
リース債務	-	-	-	4,561	4,561
未払金	2,170,125	2,227,293	1,980,558	2,255,985	2,837,964
未払法人税等	736,534	1,164,008	219,066	518,649	269,728
未払消費税等	634,126	632,821	228,898	340,432	525,422
賞与引当金	444,407	435,462	394,603	401,600	484,927
役員賞与引当金	9,249	5,440	7,870	7,448	5,964
その他	317,998	289,625	328,507	323,964	506,804
流動負債合計	4,375,954	4,835,404	3,271,629	4,023,682	4,793,665
長期借入金	7,658	4,112	534	-	-
リース債務	-	-	-	7,603	3,041
退職給付に係る負債	6,987	8,141	7,040	7,134	7,781
繰延税金負債	-	-	-	-	192,571
その他	57,659	57,518	60,993	34,467	31,485
固定負債合計	72,304	69,772	68,568	49,204	234,880
負債合計	4,448,259	4,905,177	3,340,198	4,072,887	5,028,546
資本金	475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
資本剰余金	498,213	502,232	471,408	474,817	431,594
利益剰余金	19,421,423	22,003,505	23,614,380	24,811,533	26,068,015
自己株式	3,740,906	3,733,302	3,727,600	3,718,070	3,709,641
株主資本合計	16,653,729	19,247,434	20,833,188	22,043,280	23,264,969
その他有価証券評価差額金	47,637	93,917	63,438	47,725	116,243
為替換算調整勘定	49,761	72,552	5,135	71,180	131,092
非支配株主持分	257,615	362,823	208,467	215,908	48,214
純資産合計	16,909,221	19,631,623	21,099,958	22,378,094	23,560,519
負債純資産合計	21,357,481	24,536,800	24,440,157	26,450,981	28,589,065

連結損益計算書

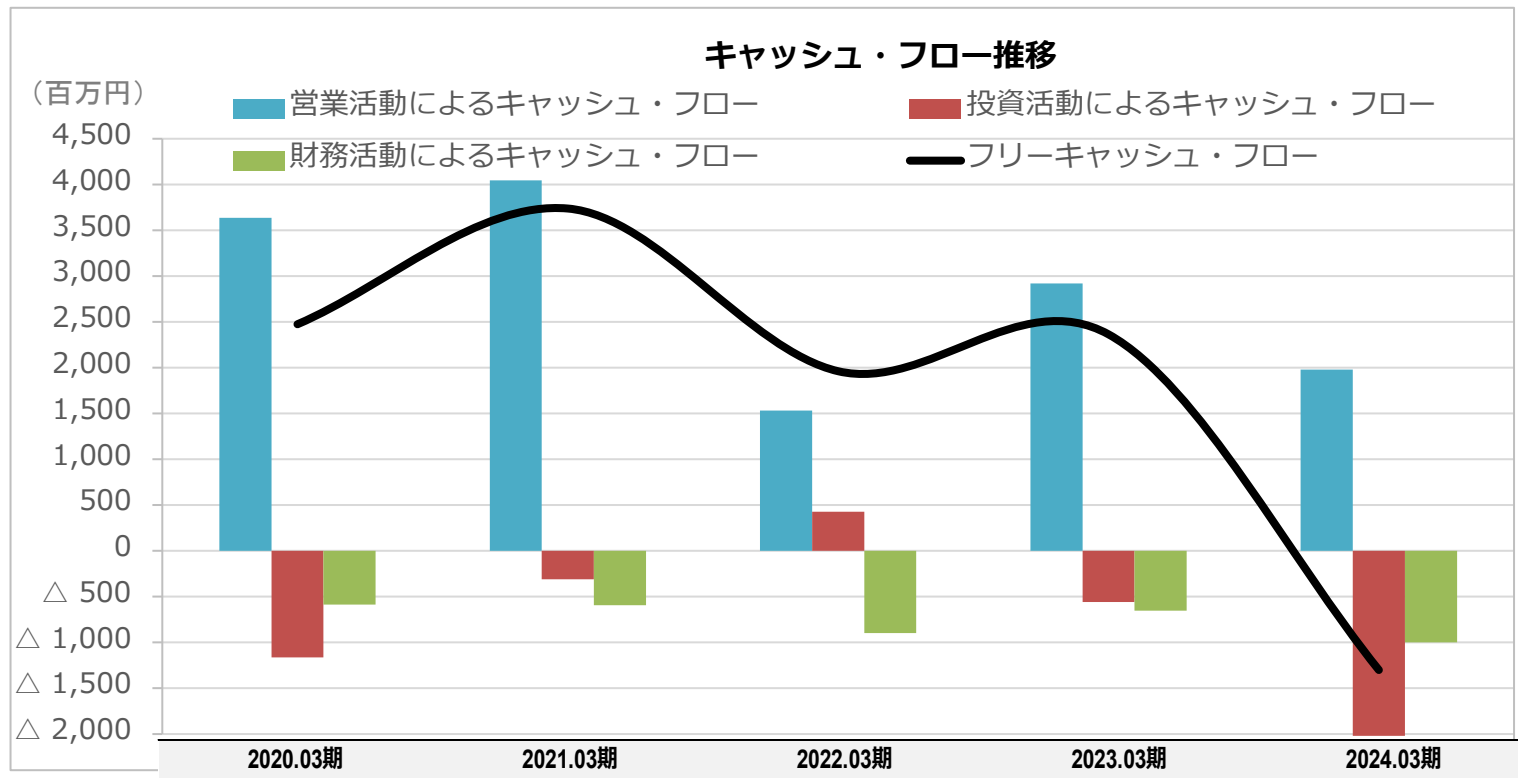
(単位：千円)

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
売上高	28,402,305	27,966,137	26,177,926	26,062,551	29,995,241
売上原価	19,614,668	18,766,899	17,658,139	18,686,697	22,325,429
売上総利益	8,787,637	9,199,238	8,519,786	7,375,854	7,669,811
売上総利益率	30.9%	32.9%	32.5%	28.3%	25.6%
販売費及び一般管理費	4,510,065	4,478,270	4,583,733	4,571,493	5,147,881
営業利益	4,277,571	4,720,967	3,936,052	2,804,360	2,521,930
営業利益率	15.1%	16.9%	15.0%	10.8%	8.4%
受取利息	23,280	33,547	32,738	35,078	54,434
受取配当金	8,058	8,324	5,638	5,153	5,682
その他	56,766	116,899	81,756	108,507	66,994
営業外収益	88,104	158,772	120,133	148,738	127,111
支払利息	888	570	982	1,872	3,138
その他	21,081	16,219	12,059	25,031	25,518
営業外費用	21,969	16,790	13,042	26,904	28,657
経常利益	4,343,706	4,862,950	4,043,144	2,926,194	2,620,383
経常利益率	15.3%	17.4%	15.4%	11.2%	8.7%
特別利益	25,660	-	-	-	11,939
特別損失	976	23,355	500,224	78,360	19,679
税金等調整前当期純利益	4,368,391	4,839,594	3,542,919	2,847,834	2,612,644
税金等調整前当期純利益率	15.4%	17.3%	13.5%	10.9%	8.7%
法人税、住民税及び事業税	1,295,348	1,686,233	1,013,603	939,214	711,729
法人税等調整額	11,387	136,412	183,890	7,798	9,852
非支配株主に帰属する当期純利益	50,253	102,260	95,139	30,311	413
親会社株主に帰属する当期純利益	3,011,401	3,187,513	2,250,285	1,870,510	1,910,354
親会社株主に帰属する当期純利益率	10.6%	11.4%	8.6%	7.2%	6.4%

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

決算期	2020.03期	2021.03期	2022.03期	2023.03期	2024.03期
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,637,633	4,047,337	1,533,649	2,921,044	1,978,338
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,163,029	309,185	427,912	556,742	3,279,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	586,614	594,664	899,023	652,123	997,977
フリーキャッシュ・フロー	2,474,604	3,738,152	1,961,562	2,364,301	1,300,804
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,712	6,564	6,123	51,775	44,179
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,880,277	3,136,923	1,056,415	1,763,953	2,254,602
現金及び現金同等物の期首残高	7,912,520	9,850,526	12,987,449	14,043,865	15,807,818
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	-	-	-
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	57,727	-	-	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	9,850,526	12,987,449	14,043,865	15,807,818	13,553,216



◆ 2025年3月期連結業績計画

(単位：百万円、%)

	2024年3月期実績			2025年3月期計画						コメント
			前期比	2025年3月期上期計画						
	構成比/売比			構成比/売比	前期比		構成比/売比	前期比		
売上高	29,995	100.0	15.1	15,613	100.0	20.0	32,905	100.0	9.7	
リテイルサポート	23,930	79.8	△ 51.8	11,484	73.6	0.8	24,195	73.5	1.1	
マーケティング	3,065	10.2	61.1	2,640	16.9	696.5	5,380	16.4	75.5	
国際事業	2,999	10.0	23.9	1,489	9.5	15.1	3,330	10.1	11.0	
売上原価	22,325	74.4	19.5	11,795	75.5	21.5	24,435	74.3	9.4	
売上総利益	7,669	25.6	4.0	3,818	24.5	15.5	8,470	25.7	10.4	
販売費及び一般管理費	5,147	17.2	12.6	2,913	18.7	20.8	6,020	18.3	16.9	
営業利益	2,521	8.4	10.1	905	5.8	1.2	2,450	7.4	2.9	
営業外収益	127	0.4	14.5	51	0.3	22.1	95	0.3	25.3	
営業外費用	28	0.1	6.5	13	0.1	4.9	24	0.1	16.3	
経常利益	2,620	8.7	10.5	943	6.0	0.3	2,521	7.7	3.8	
当期純利益	1,910	6.4	2.1	585	3.7	7.6	1,658	5.0	13.2	

※新セグメントに変更し記載しております

会社概要 (2024年3月31日現在)

商号	株式会社エイジス	本社所在地	〒262-0032 千葉県花見川区幕張町4丁目544番4 TEL043(350)0888 FAX043(350)0800						
設立	1978年5月	決算期	3月						
資本金	475,000,000円	発行済株式数	10,771,200 株						
事業内容	流通業周辺サービス ・実地棚卸(商品/資産等) ・リテイルサポートサービス (集中補充/改装/リサーチ等) ・製造業向けサービス	事業所計 83拠点 <直営> 39拠点	<FC> 44拠点						
役員		青森市	さいたま市大宮区	厚木市	大阪市淀川区	札幌市中央区	高松市松縄町	広島市中区	佐世保市
代表取締役社長 福田 久也		秋田市	千葉県花見川区	静岡市葵区	堺市堺区	札幌市北区	高松市多肥下町	広島市安佐南区	佐賀市
専務取締役 高橋 一人		盛岡市	千葉市中央区	沼津市	和歌山市	札幌市白石区	丸亀市	福山市	北九州市小倉南区
常務取締役 山根 洋行		仙台市宮城野区	市原市	浜松市中区	奈良市	苫小牧市	松山市来住町	山口市	熊本市中央区
取締役 原田 光幸		山形市	柏市	名古屋市中区	東大阪市	函館市	松山市中村	大分市	八代市
取締役 鈴木 政士 (社外取締役)		郡山市	東京都新宿区	四日市市	京都市下京区	旭川市	新居浜市	福岡市博多区	宮崎市
取締役 赤津 恵美子 (社外取締役)		宇都宮市	八王子市	岐阜市	神戸市中央区	北見市	宇和島市	福岡市東区	都城市
常勤監査役 西岡 博之		新潟市中央区	横浜市中区	金沢市	岡山市北区	帯広市	今治市	福岡市南区	鹿児島市
監査役 野間 自子 (社外監査役)		水戸市		福井市	姫路市	釧路市	徳島市中通町	大野城市	那覇市
監査役 池田 知行 (社外監査役)		高崎市			松江市		徳島市北常三島町	久留米市	沖縄市
		長野市					徳島県板野郡	長崎市	
		松本市					高知市針木東町		
							高知市介良乙		

子会社(*は連結子会社)

(国内子会社)		
エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社 (*)	(千葉県花見川区)	マーチャンダイジングサービス)
エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 (*)	(千葉県花見川区)	カスタマーサービス・チェック)
株式会社mitoriz (*)	(東京都港区)	製造業向けサービス)
エイジスコオペレートサービス株式会社	(千葉県花見川区)	事務代行業務、障害者特例子会社)
エイジスリテイルサポート研究所株式会社	(千葉県花見川区)	サービスの研究開発及びコンサルテーション)
(海外子会社)		
エイジスビジネスサポート株式会社 (*)	(大韓民国ソウル特別市)	実地棚卸サービス事業)
大連愛捷是科技有限公司	(中華人民共和国遼寧省大連市)	システム開発および棚卸機器の開発・製造)
艾捷是(上海)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国上海市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. (*)	(マレーシア・セランゴール州)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(広州)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国広州市)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(北京)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国北京市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (THAILAND) CO., LTD. (*)	(タイ・バンコク都)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (HONG KONG) CO., LTD. (*)	(中華人民共和国香港特別行政区)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (VIETNAM) CO., LTD. (*)	(ベトナム・ホーチミン市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS USA, Inc. (*)	(アメリカ合衆国カリフォルニア州)	マーチャンダイジングサービス)
AJIS RETAIL SOLUTIONS SINGAPORE PTE.LTD. (*	(シンガポール)	リテイルサービス事業)
(関連会社)		
台湾愛捷是股分有限公司	(中華民国台北市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS PHILIPPINES, INC.	(フィリピン・マニラ市)	実地棚卸サービス事業)